

# 松浦民報

2015年1月

発行 日本共産党松浦市委員会 電話・FAX 0956-75-1947

ブログ「ゆう子のひろば」http://pub.ne.jp/yukoya/

日本共産党松浦市委員会の見解を紹介します。



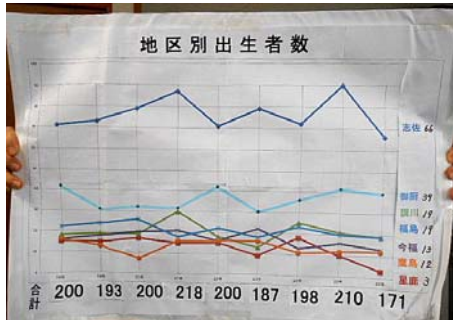
日本共産党松浦市議会議員

## 安江ゆう子の市議会だより

日本共産党の安江ゆう子市議は昨年12月市議会で、「星鹿地区の公営住宅建設」、「大村競艇場外舟券売り場」、「中小企業の振興」、「生活保護基準引き下げによる影響」について一般質問を行いました。

### 星鹿町の公営住宅建設を急いで

安江ゆう子市議は、昨年6月市議会に続いて星鹿町の公営住宅建設問題について一般質問をしました。昨年6月市議会でも友広市長は、「鋭意取り組んでまいります」と答弁していました。



グラフを掲げて質問する安江ゆう子市議

地区別出生者数

	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
志佐町	71	73	79	87	71	79	72	90	66
御厨町	42	31	32	31	42	30	36	41	39
調川町	18	19	19	30	18	13	25	21	19
福島町	22	24	26	18	22	18	23	20	19
今福町	16	18	20	21	16	22	13	16	13
鷹島町	16	13	7	16	16	16	11	12	12
星鹿町	15	15	17	15	15	9	18	10	3
合計	200	193	200	218	200	187	198	210	171

※平成26年は11月末現在

昨年9月市議会に続いて、今福・滑栄地区の大村競艇場外舟券売り場問題について質問した安江ゆう子市議。滑栄地区は昨年4月20日の地区総会で「反対決議」を上げていきましたが、そのあと友広市長が滑栄地区に出向いて、「ミニボートピア」を協議して欲しいとお願いする」という大問題が、安江市議の質問のなかで明らかになりました。

市長 危険な状況であると思っており、住宅対策が非常に重要な課題であるという認識を改めて感じたところ。安江 星鹿小学校が存続し、星鹿保育園が存続するために、これをどう伸ばすか、危機的状況から何年間ぐらいかけて脱出するか、市長はどういうふうに思っていますか。市長 喫緊の課題であるという認識を持っています。

市長 大村市から私宛に要請があったので、滑栄地区に「このような要請があったおるので、ご協議いただきたく」と申し上げた。安江 その要請は4月20日の反対決議の後ですか、前賭博の禁止は西暦689年、持統天皇の「双六(すごろく)禁止令」から始まったもので、1300年以上の歴史をもつと、共産党の大門みきし参院議員が国会で指摘しました。(2014年10月8日の参院予算委員会)

持統天皇の夫であった天武天皇のギャンブル依存症がどの程度だったかはわかりませんが、天武天皇の死後、夫の跡をついで持統天皇として即位した高天原広野姫天皇がさっそくが發布したのが「双六禁止令」。

### 市長がギャンブルを推進？ 地元の反対決議に市長が再協議を要請

安江 地元の小学校、中学



建設予定地の今福・滑栄

市長 その後の6月20日。安江 地区は総会を開いて反対されている。そのあと市長が滑栄地区に話しをしているのは、民意の誘導ではないですか。市長 誘導ではない。大村市から要請を受け「滑栄地区と市長との対話しゅうかい」を提案し、その中で滑栄地区をはじめとする今福地域の今後の振興のあり方について意見交換させていただいた。あわせて大村市からの「ミニボートピア」をつくらせて頂きたいというお願いがあつておるので、そのことも含めて滑栄地区としていろいろ協議いただければありがたいとお願いました。

「非核日本宣言」を求め 願が全会一致で採択 「非核の政府を求める長崎県民の会」が提出した『非核日本宣言』を求める意見書に関する請願」が、全会一致で採択されました。 今回採択された請願は、日本政府が核兵器廃絶の提唱・促進と、非核三原則の厳守を改めて国連総会や日本の国会など内外で宣言し、非核日本宣言として各国政府に通知し、核兵器のない世界のために力を尽くすことを求めています。